

研究課題：免疫不全患者の画像診断についての後ろ向き研究

- 1. 研究の目的：**免疫不全患者の画像所見と経過を明らかにします。
- 2. 研究の概要：**免疫不全は、様々な年齢で発症しうる病態です。その原因も多様であり、病変も多臓器にわたります。診断には臨床所見に加え、単純レントゲン検査、超音波検査、CT 検査そして MRI 検査が有用です。診断の遅れは、治療開始の遅延、そして予後の悪化につながるため、早期に診断、介入が必要であります。しかし、病態の多様性からまとまった画像所見の変化についての報告は少ないです。これらの画像所見に精通することによって、免疫不全を疑い、その診断がより早くなると考えられます。
- 3. 研究の方法**

研究期間は 2006 年 9 月から 2023 年 12 月までの間で、免疫不全の存在が疑われた患者様のカルテを参照し、症状、検査結果、画像所見の経過を後方視的に調べます。
- 4. 研究期間**

2024 年 1 月（倫理委員会で承認を得られた日）から 2024 年 6 月までの 6 ヶ月間で、カルテを調べ、結果をまとめます。
- 5. 研究に用いる資料・情報の種類**

免疫不全が疑われた患者様の、検査のために行われた検査とその後の経過を、画像検査結果、カルテの記載から、病気に関する事柄（検査所見、治療方法）を調べまとめます。
- 6. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表**

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この試験で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。
- 7. 研究組織**

研究施設名：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
放射線科
研究実施責任医師：医長 細川 崇洋
研究分担者医師： 副病院長 小熊 栄二
科長 田波 穰

医長 佐藤 裕美子

連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2

電話 048-601-2200

8. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年4月30日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）